

DAAD  
日本

Deutscher Akademischer Austauschdienst  
ドイツ学術交流会

KÜNSTLERISCHE STUDIENGÄNGE

ドイツの大学で  
芸術分野を  
学びたい方へ

音楽・建築・パフォー  
ミングアーツ・造形芸術・  
デザイン・ビジュアル  
コミュニケーション・  
映像等

## 音楽

器楽、教会音楽、歌唱、指揮、コレペティション、作曲など、音楽家を育てる課程、音楽を理論的および歴史的に研究する音楽学の課程、音楽の実技と理論及び社会教育も学ぶ音楽教育の課程などがある。卒業後には交響楽団、劇場、警察音楽隊、フリーランスで演奏する音楽家として、または作曲家、講師、ライターや編集者として活躍するために必要なスキルを身につけることができる。さらには演劇やダンス、劇場、映画、テレビなどでも実践的な音楽の技術を持った人材が求められている。

入学試験:それぞれの課程に応じて実技試験などがある。課程によっては、卓越した芸術的才能を示すことにより、大学入学資格がなくても出願できる場合がある。



## 建築

建築では芸術的かつ創造的な設計を行うにあたって、政治、経済、技術、エコロジー、歴史的建造物保護を考慮して実現したり、また都市計画における交通、土地利用、自然および景観の保護の観点を取り入れたり、学ぶ内容と専門分野は多岐にわたる。建築会社や設計事務所などでのインターンシップが必修又は推奨されている。

入学試験:多くの場合、適性テストが行われ、ポートフォリオの提出なども求められる。

## デザイン

この分野では、メディア、ビジュアル・コミュニケーション、家具・インテリア、ファッション、写真、プロダクトのデザインなど、専攻によって学べる内容が多岐にわたる。学位プログラムの内容はコースによってかなり異なる。修士課程の必修科目を通して様々なスキルを向上させ、さらには大学での研究プロジェクトへの積極的な参加、地元企業や学術的なプロジェクト等、自らの興味関心に応じたプロジェクト志向のカリキュラムを通して、修了後の進路を視野に入れながら経験とスキルを身につけることができる。

入学試験:大抵の場合は Mapped (自分の作品のポートフォリオ) の提出が求められる。適性テストや事前のインターンシップへの参加を義務付けている大学もある。

## Testimonial 1

日高 慧

音楽



オーボエ、イングリッシュホルン奏者。東京藝術大学卒業後、ドイツカールスルーエ音楽大学修士課程を修了。修士課程修了後は、アウクスブルク劇場、ミュンスター市立劇場、京都市交響楽団にて演奏する。現在はウルム劇場のオーケストラにて演奏している。

カールスルーエ音楽大学に決めた理由は、こちらの大学の先生の講習会を日本で受けていてとても良かったこと、そして先に入学していた友人が凄く成長されていたことです。入試は専攻実技のみで、時代様式の異なる数曲を準備し、当日試験会場で曲、箇所を指定され、演奏するという内容でした。音大は留学生も多く、WGに住んだので、様々な国から来た人たちと知り合うことができたことは刺激的な体験でした。修士の2年間は思ったよりあっという間に過ぎてしまいました。

## 造形芸術

絵画、グラフィック、彫刻、写真、オブジェやインスタレーション、金銀細工、陶芸、テキスタイルアート、舞台美術などの分野の芸術家を育てる課程、美術史、美術教育の課程がある。

入学試験：ポートフォリオ、各課程に応じた実技試験、筆記試験、面接などがある。卓越した芸術的才能を示すことにより、大学入学資格がなくても出願できる課程もある。

## Testimonial 2

高木 身奈

美術



ファインアート専攻。ミュンスター芸術アカデミー、自由芸術専攻。卒業後はドイツにて個人のアトリエを持ち、展示会やアートフェアに参加し、油彩画家として活動中。

入学前から聴講生 (Gaststudentin) として、油画の教授とコンタクトを持ち、そのクラスに在籍していたため、アトリエでの制作機会と、他の学生などから試験のアドバイスを受けることができました。入学試験は、自身の作品集 (Mappe) を作り、大学の作品提出試験に送付し、アカデミーの教授や試験委員によって審査されて合格通知を頂きました。必要とされる語学レベルは学校によって異なりますが、ミュンスター芸術アカデミーでは DSH2 (C1) が必要だったので、入学前に取得しました。

1年目は O-bereich という基礎課程で自由に制作し、1年次修了試験後に各教授が受け持つアトリエ兼クラスに所属しました。2年目以降は、クラス内で教授を交えての作品紹介と批評会、ゼミでの課外活動や公共アートプロジェクトへの参加やビエンナーレ・各種国際芸術祭への視察のためのクラス旅行がありました。授業も知覚心理学・芸術教育学・古典美術史など様々なゼミナールが選択可能で、希望すれば写真メディアスタジオや工房 (木工、陶芸他) も自由に使うことができました。



## パフォーマンスアーツ

俳優、バレエ・モダンダンサー、ダンス教師、ミュージカル俳優、振付家、芸術監督 / ドラマトゥルクなど、声や身体表現を用いた劇場及び映画やテレビなどで活躍する芸術家を育成する課程。日々のトレーニングを通してのダンステクニックや歌唱、発声の向上、ワークショップでの演出や、公演でのパフォーマンスを通して、それぞれの専門分野で活躍するための必須のスキルを実践的に学ぶことができる。

入学試験：書類・動画による審査、現地でのオーディション及び面接。

有利な点：ドイツ各都市に劇場があるため、他のヨーロッパの国々と比較して就職しやすい。劇場専属の契約を結んだ場合、生活の安定は保障され、日々のトレーニングやリハーサル、数多くの公演への出演など、芸術活動にのみ専念することができる。

## 舞台美術・映画美術

劇場、映画、テレビ番組、公共空間における芸術など、舞台美術、室内装飾、衣装をデザインし、制作する課程。それぞれの大学によってカリキュラムが異なり、舞台・映画美術に特化した課程、または舞台衣装の制作を含む課程、さらにはステージヘア・メイクの技術を実践的に学ぶことができる課程もある。実践的でプロジェクト志向のカリキュラムを通して、様々な分野で活躍するための芸術的・創造的スキルを習得することができる。

入学試験：Mappe (自分の作品のポートフォリオ) の提出や適性テストや各大学の入学審査が課される。

## 奨学金

### DAAD 及びその他の機関

DAAD の芸術分野向け奨学金では、実技系は「芸術奨学金」、それ以外は「留学奨学金 (修士)」や「研究奨学金 (博士)」となる。

トビタテ! 留学ジャパンや、日本学生支援機構 (JASSO) の海外留学奨学金検索サイトでその他の機関の奨学金も検索できる。以下のページを参照。



<https://ryugaku.jasso.go.jp>

## 大学入学資格

### Hochschulzugangsberechtigung (Higher Education Entrance Qualification)

ドイツの大学で学ぶには、一般的に、基本資格として大学入学資格が求められる (8 つのステップのステップ3参照)。芸術分野の一部の課程では、卓越した芸術的才能を示すことにより大学入学資格がなくても出願が認められる場合もある。留学希望の課程の出願要項を確認のこと。



[ドイツ留学への8つのステップ](#)

## 芸術分野が学べる大学

### 芸術大学だけではない

芸術分野の課程は、芸術大学だけでなく、総合大学や応用科学大学でも提供されている。希望の課程を探すには、DAAD の大学検索データベースが便利 (8 つのステップのステップ2参照)。

興味のある課程が見つかったら大学のウェブサイトで詳しい情報を調べ、疑問点は大学に相談すること。ドイツ語や英語のウェブサイトを読む際にはオンライン翻訳ツールを利用すると便利。

## 修了時に取得できる学位

### 各課程により名称も長さもレベルも異なる

最初の学位である **grundständig (undergraduate)** 課程：大部分は bachelor だが、Abschlussprüfung (final examination)、Diplom もある。

### **weiterführend (graduate)** 課程：

大部分は master だが、Abschlussprüfung (final examination)、Diplom、Konzertexamen もある。レベルも、grundständig (undergraduate) 課程修了者対象のもの、それ以上のレベルの課程修了者対象のものなど様々。

## 授業言語

### 主にドイツ語 情報収集のためにも早くから学習を

大部分の課程はドイツ語で授業が行われるが、中には英語で授業が行われる課程も少数ある。出願時や入学時に求められる語学能力証明書とレベルを出願要項で確認すること。ドイツ語学習については 8 つのステップのステップ4を参照。

## 出願

### 条件、締切、選考方法、出願場所などは課程により異なる

出願要項をよく読み、不明点は大学の担当者に直接相談すること。実技試験、作品提出、事前インターンシップなどが求められることも多い。書類の認証独訳や認証コピーについては、ドイツ大使館・総領事館のウェブサイト参照。

## ビザ

### ドイツ大使館・総領事館のウェブサイト参照

日本国籍を有し、90日を超えてドイツに滞在したい方は、必要書類を持ってドイツに入国することで、現地で滞在許可を申請することができる。滞在許可 (学生ビザ) 申請には、1か月あたり934ユーロ (1年間で11,208ユーロ) 以上の資金を有することを証明する必要がある。(2023年11月17日現在)。



<https://japan.diplo.de>



@DAADTokyo



@daad.japan



DAAD Japan

## DAADについて

ドイツ学術交流会 (DAAD) は、学術システムの国際化を目指すためにドイツの大学が共同で設置し、主にドイツの公的資金で運営される独立した機関です。ドイツにボン本部、ベルリン事務所、世界各地に在外事務所及び情報センターが設置されています。大学生や研究者の国際交流のための世界最大の助成機関でもあり、多くの奨学金を提供しています。



<https://www.daad.de>

### ドイツ学術交流会 (DAAD) 東京事務所

〒107-0052 東京都港区赤坂七丁目5番56号

TEL: 03-3582-5962

FAX: 03-3582-5554



<https://www.daad.jp/ja>

このパンフレットはドイツ外務省からの拠出金により発行されています。

Supported by:



Federal Foreign Office